

YAMASHITA KOGEI INC. Established in 1975, in operation since 1987

会社案内

CONCEPT
自然素材が持つ温かみを形にして届ける「上質な日常」

会社名 株式会社 山下工芸 (YAMASHITA KOGEI INC.)
本社所在地 〒874-0034 大分県別府市上人仲町 13-43
物流センター 〒873-0002 大分県杵築市南杵築 1916-1
中国工場 168 Changjiang Zhonglu, Luyang District, Hefei City, Anhui Province, CHINA
創業 1975年4月
設立 1987年2月
資本金 1,500万円
代表者 山下 謙一郎

事業内容 ホテル・レストラン・外食チェーン向けの天然素材を中心とした業務用和洋食器の企画販売
ギャラリー・ベーカリーショップ用什器の企画販売
フライ・ルアー用フィッシングアイテムの企画開発
海外向け事業
百貨店・ライフスタイルショップ向けの商品提案・企画販売

プロジェクト 環境や福祉といった社会問題解決に向けての取り組みを継続的に行う為の仕組みを構築
他社オリジナルブランド商品の生産・開発

ブランド **Takebito**® ホテル・レストラン・外食産業様向けの業務用製品を展開
Spirit of nature® 百貨店・専門店様向けの生活雑貨を展開
hand* 天然素材の包装資材・ギフト用パッケージ商材を展開

ショールーム・ショップ案内



本社 Head Office
〒874-0034 大分県別府市上人仲町 13-43
tel : 0977-66-4383 fax : 0977-66-4385



西門紅樓ショップ Taipei Shop
台湾 台北市西門町 西門紅樓 16 工房 2F-D4



東京ショールーム Tokyo Show Room
〒163-1062 東京都新宿区西新宿 3-7-1
新宿パークタワー OZONE 4F



大分県立美術館 OPAM
Ōita Prefectural Art Museum OPAM
〒870-0036 大分県大分市寿町 2-1



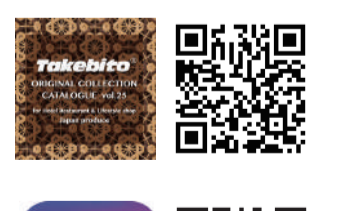
別府竹工芸とクラフトショップ ICHIZA ICHIZA Shop
〒874-0935 大分県別府市駅前町 12-13
えきマチ1丁目別府 B-Passage 内



中国工場・中国事務所
China Office/Representative Office
168 Changjiang Zhonglu, Luyang District,
Hefei City, Anhui Province, CHINA



ラピユタファーム コラボショップ
Laputafarm Collaboration Shop
〒827-0001 福岡県田川郡川崎町安真木4408-11



Takebito®
業務用製品カタログ
約 7800 アイテム掲載



北九州環境ミュージアム
Kitakyushu Environment Museum
〒805-0071 北九州市八幡東区東田 2 丁目 2-6
北九州環境ミュージアム館内



YAMASHITA KOGEI INC.
www.yamashita-kogei.com

For Hotel Restaurant & Lifestyle shop
Japan produce

CORPORATE PROFILE

山下工芸が注力して取り組む4つのゴール

持続可能な開発 2030 アジェンダ

SDGs

SDGsとは、2015年に国連サミットで採択された持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) の略称です。



引用元：外務省 http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/about/doukou/page23_000779.html



社会福祉施設への作業委託

2006年より製品の検品作業や梱包作業の一部を地域の社会福祉施設に委託し障がい者の働く機会を支援しております。

安心安全な商品開発

人にも環境にもやさしい選び抜かれた原料を使用した新商品開発を展開しております。蜜蝋ワックス製品シリーズなど



間伐材・放置竹林グリーンプロジェクト

全国的に問題となっている放置竹林、建材価値の無い間伐材を有効活用した商品企画・製造・販売・OEMの生産を行うことで、エコマークアワード 2015 銅賞「自然で自然を支える箸プロジェクト」などの活動を行っています。竹微粉炭塗布商品の開発 (実用新案登録済)



自然由来の商品開発

安心安全な原料から使い切った後の廃棄までを見据えた自然素材の商品開発を行っています。竹製ストローの販売等。

プラスチック梱包資材削減

プラスチックごみやプラスチック梱包資材を削減する取り組みを行っています。



SOCIAL BUSINESS

SUSTAINABLE

自然で自然を支える仕組み 間伐材・放置竹林プロジェクト
『使い捨て』から『使い切り』へ



間伐材を利用した商品の販売

竹林や森林の適切な管理・保護の為に間引きされ用途の定まっていない竹材、木材を使用した商品の企画販売を行っています。天然素材の間伐材を利用することで森林の乱伐を防ぎます。



[Cado] 空気清浄器 アロマディフューザー

cado x YAMASHITA KOGEI INC. スタイリッシュなデザインとアロマセラピーで近年注目を集める『Cado』とのコラボレーション商品。特徴は非常にコンパクトでありながら、幅広いスペースサイズに対応可能。本体の扉に竹の集成材を使っているのも和にも洋にもなじむデザインです。ホテルやギャラリーのエンタランス空間、ショールームや医療機関、ヨガスタジオなど様々な空間に最適です。

◆パネル部分は天然素材仕様です。

蜜蝋ワックス & オイル

商品仕様 天然蜜蝋ワックス / 日本製

竹や木の製品を末永くご愛用頂く為に、お手入れ用の蜜蝋ワックスとオイルを企画販売しております。蜜蝋は人にも環境にも優しい、選び抜かれた国産の天然素材。艶や質感を高めるためにもご利用下さい。



竹製ストロー

商品仕様 ここから始める、脱プラスチック 竹 / 輸入品

近年問題となっているプラスチックごみを減らすべく開発された、竹製のストロー。脱プラスチックはストローからどうぞ。



間伐材テーブルウェア

商品仕様 杉間伐材 / 日本製

天然素材の間伐材を利用する事で不要な森林の乱伐を防ぐ目的で企画されました。また、間伐材製の使い捨ての物を、繰り返し使えるよう加工を施し、『使い捨て』から『使い切り』という概念へのシフトを推進した商品です。

竹炭パウダー

商品仕様 竹炭粉末 / 国産

元来知られていた竹炭の健康効果をお手軽にお届けすることが可能になりました。当社の竹炭は粒子が非常に細かく(5ミクロン)、無味無臭なのでお菓子やお料理など、幅広く応用して使える食品添加用の竹炭粉です。もちろん健康のためにそのまま飲用して頂くことも可能です。



繰り返し使える天然素材商品の企画開発

食品衛生法に適したガラス溶剤(TSC加工)により天然素材商品の耐久性をアップしました。竹や木から作られた簡易商品の使い捨てという概念や耐久性の低さといった天然素材のデメリットをカバーし、従来より永くご愛用頂ける商品の開発をしています。

竹製カトラリー

商品仕様 竹 / ウレタン塗装 / 日本製

弓なりのカーブが美しい竹製カトラリーです。使いやすさや機能性を十分に保ちながら、曲線美をデザインに取り入れました。素材は無農薬で自生した竹を使用し、防カビ材、漂白剤は不使用。洋・和問わず様々なシーンで活躍します。



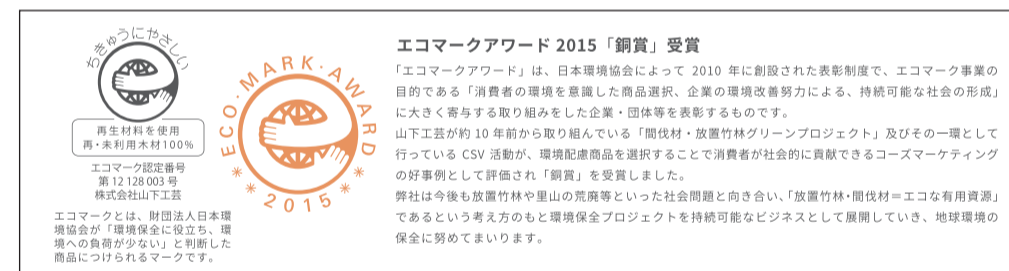
竹製箸

商品仕様 竹 / ウレタン塗装 / 日本製

伝統と技法を受け継ぎながら、放置竹林を有効活用したモノづくりから生まれた山下工芸の箸。2015年にエコマークアワードの銅賞を受賞しています。



スス竹角弁当箸 19.5cm 白竹新客箸 22cm スス竹新客箸 22cm 白竹節無箸 23cm スス竹節無箸 23cm



竹炭
SDGs BAMBOOWARE



竹炭塗商品 商品仕様 竹・竹炭粉末 / 日本製

当社は社会問題になっている放置竹林を使用することにより、環境保全・循環型ビジネスの構築に取り組んでまいりました。(SDGsによる※別記) この度、竹炭に更なる有効利用を図る目的で炭化工程を施し、超微粒竹炭粉を開発。さらに竹炭化としての利用は経年にとられないという観点から竹炭粉を塗布したシリーズの商品を開発。適度なマット感が日本食、洋食を問わず、効果的にテーブルシーンを演出する食器としてご使用いただけます。

Takebito® ホテル・レストラン・外食産業様向けの業務用製品を展開
Spirit of nature® 百貨店・専門店様向けの生活雑貨を展開
hand* 天然素材の包装資材・ギフト用パッケージ商材を展開



ART WORKS

CRAFT



OS & E

Takebito Social Business(SB) ソーシャルビジネス

ソーシャルビジネス(SB)とは現在問題視されている様々な社会的問題に向き合いビジネスを通して解決していこうとする活動の総称です。
URL <http://www.yamashita-kogei.com/action.html#a5> 山下工芸活動実績



Corporate Social Responsibility(CSR)→Creating Shared Value(CSV)

CSRからCSVへ

CSRとは法令を遵守し、人権侵害や環境問題に配慮する、いわば守りの姿勢も含む概念。それに対しCSVは企業が競合優位性を発揮していく為の自発的な価値創造の取り組みです。社会の問題解決と自社の成長を両立する「共有価値の創造(CSV)」により、持続可能な社会・環境の実現に貢献します。

Social Impact Measurement Initiative(SIMI)

社会的インパクト評価 イニシアチブ

内閣府が社会的課題の解決を目的に、2020年までの定着を目指す「社会的インパクト評価」のイニシアチブメンバーとして登録されました。社会的インパクト評価とは、短期・長期の変化を含め、事業や活動の結果として生じた社会的・環境的な変化、便益、学びその他効果を定量的・定性的に把握し、事業や活動について価値判断を加える事です。社会的課題解決に向けた活動に対して、統一基準を定めることを国際的に推進しており、それに向けての様々な活動に参加しております。

URL <http://www.impactmeasurement.jp/> 社会的インパクト評価イニシアチブとは



YAMASHITA KOGEI INC.
www.yamashita-kogei.com